



開田小学校だより

令和7年 1月 9日(木) 文責：草間隆志



学校HPも
のぞいてください

謹賀新年



12月24日、スクールバスが来るまでの時間に、多くの子どもたちが校庭に飛び出して学年の枠を越えて雪遊びを楽しんでいました。いつの時代でも、子どもは風の子ですね。

ボッチャ交流会

11月29日(金)、ボッチャ交流会がありました。今年度は、開田デイサービスセンターうめばち荘をご利用されている皆様にもお越しいただき、子どもたちとの時間を楽しんでいただきました。

子どもたちは、お年寄りの方の目線に合わせて腰をかがめて会話をしたり、拍手をして場を盛り上げたりしていました。会の終わりには、参加者全員が輪になって『ともだちになるために』を歌い、終始和やかで温かな雰囲気交流会となりました。

ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。



書き初め講習会



12月4日(水)に書き初め講習会があり、3～6年生が書道教室の先生方にご指導いただきました。「この“はらい”は上手だなあ。」「この字はバランスがとれている。」等の言葉が励みになり、子どもたちは45分間集中して書いていました。先生方は、書道教室に通う子どもたちにはいつも通り?の掛け合いをされていて、普段の書道教室の様子が目に浮かびました。

3～6年生は、講習会で学んだことを活かして冬休みの宿題で書き初めをしました。作品は各教室前の廊下に掲示しますので、小学校へお立ち寄りの際にはぜひご覧ください。

3年生 ニゴ立て～干し草回収まで



12月4日(水)、3年生が、10月に立てたニゴを解体して干し草を回収する作業を行いました。子どもたちは、開田小応援団の皆さんにお手伝いいただきながら、重い干し草の束を持ち運びました。

木曽馬の杏菜ちゃんは、この冬の自分の食料となる干し草をその背中に6束も乗せて運ぶことができました。子どもたちは、「杏菜ちゃん、頑張れ～!」と声援を送っていました。

12月の読書旬間



12月の読書旬間では、保護者の皆様に親子読書の取組にご協力いただき、誠にありがとうございました。

このほかにも旬間中は、お話屋さんによるストーリーテリングや「めっきらもっきらの会」の皆様による読み聞かせ、先生方による読み聞かせ、情報メディア委員会による図書館スタンプラリーがあり、本に対する興味や関心を高めたり本を読む楽しさを味わったりすることができました。また、今年度初の試みとして、本に登場する料理を給食の献立に入れていただきました。「ルルとらうのしらたまデザート」(あんびるやすこ作)に出てくるココア白玉や「ぐりとぐら」(なかがわりえこ作)に出てくるカステラなど、計8回も登場し、子どもたちは大喜びでした。



開田こども園との交流

読書旬間中に4年生が開田こども園の年長さんを招待し、本の読み聞かせをしました。4年生は、どんな本が年長さんに合っているのか頭を悩ませ、どんなふうに読めば伝わりやすいのか考えて練習を重ね、当日を迎えました。

本番では、声色を変えていろいろなキャラクターを演じたり、歌にペープサートの動きを合わせたり、手拍子をして盛り上げたりと、随所に「年長さんに喜んでもらいたい」という思いの溢れた発表になりました。年長さんからは、「楽しかった！」の言葉をたくさんもらいました。年長さんは、優しくて思いやりのあるお兄さん、お姉さんのいる開田小学校への入学が益々楽しみになったことでしょう。

みんなで歌えるように工夫しました。

活気ある声でセリフを言えるように工夫しました。

こども園の子どもたちが真剣に聞いてくれてとっても嬉しかったです。



12月17日（火）、1・2年生とこども園の交流会がありました。

〔1学年通信より〕

この日のためにクリスマスツリーを作り、メンコを作るために牛乳瓶のふたを集め、かるたを読む練習をし、司会進行の練習をしてきました。サンタの衣装も作りました。本番は、練習通りにスムーズに行うことができ、みんなが考えた遊びやプレゼントは、とても喜んでくれた様子でした。サンタの格好も好評でした。



しめ縄づくり体験

12月12日（木）、開田高原CS運営協議会事業の一環で、しめ縄づくりがありました。地域の方々に手ほどきを受けながら、1～6年生が協力し合ってしめ縄を編みました。さすがに、これが6度目の体験となる6年生の手さばきは見事で、友だちと会話しながらであってもどんどん出来上がっていました。



「3匹のカエル」

みなさん、おはようございます。全員で、新年のあいさつをしましょう。（間）明るく元気なあいさつができました。みなさんの元気な姿をみることで、先生はとてうれしいです。

休み前、2学期終業式に「一年の計は元旦にあり」という話をして、「2025年はこんな年にしたい」「これを目標にしたい」というものを持ち、1月1日の朝、その計画を立てましょうとお願いをしました。一年の計画や目標を立てられましたか。先ほど、2年生・5年生の代表のお友だちからも、3学期の目標を発表してもらい、“こんなことをがんばるぞ”という気持ちが伝わってきました。皆さんでもう一度大きな拍手を送りましょう。全校の皆さんも、願いや目標が達成できるように、今日から前向きに取り組んでいきましょう。

3学期は48日とたいへん短い学期ですが、とても大切な学期です。

3学期は0学期ともいわれます。理由は、次の学年への準備をしていく学期なので、1学期の前ということで0学期と言われます。だから、一年間のまとめをしながらも次の学年にあがれるように準備をしていくという、とても中身の濃い学期です。特に6年生は、小学校生活のまとめという意味と中学へ向けての準備という大きな意味をもっています。次の学年に向けて、卒業に向けて、1日1日を大切にしていってほしいと思います。

さて、突然ですが、今日は、特別ゲストを呼んでいます。さあ、だれでしょうか。さっそく呼んでみましょう。どうぞ、来てください。

3匹のカエルさんたちです。とってもかわいいカエルさんたちですね。

それでは、どんなカエルさんか、それぞれ自己紹介してもらいます。どうぞ。

『私は「かんがえる」です。得意なのは、どんなときでもじっくり考えることです。1人で考えることも好きですが、友だちといっしょに考えることはもっと好きです。友だちの考えが自分と違うとわくわくします。たくさん質問したくなります。』

『ぼくは「ふりかえる」です。勉強の時は「何ができるようになったか」とか、「次に知りたいことは何か」とかをふり返ることが得意です。ふり返ると、前の自分よりも成長していることに気付いて楽しくなります。』

『ぼくは「まちがえる」です。「間違えることが得意」って言うと、ぼくのお母さんは「間違えてばかりじゃだめでしょ」って言うけれど、一度間違えれば、次からは気をつけることができるし、間違えることを怖がっていると何もできないんだ。だから、ぼくは間違えを恐れずどんどん発言するようにしています。』

3匹のカエルさんたち、「かんがえる」さん、「ふりかえる」さん、「まちがえる」さん、素敵な自己紹介をどうもありがとうございました。

素敵なカエルさんたちでしたね。さあ、みなさんは3つのことができますか。みなさんもカエルさんたちと同じように、「かんがえる」「ふりかえる」「まちがえる」が得意になってほしいと思います。それは学校目標の『自律』の力が育つからです。「かんがえるさん」のように、自分の考えをもって、「まちがえるさん」のように失敗を恐れず自分の考えをお互いに出し合っ、考えを深めていってほしいと思います。そして、「ふりかえるさん」のように授業の終わりにはしっかりふりかえりをしながら、自分でできるようになったことや次の時間にがんばることを確認してほしいです。自分のたてた目標ができるようになったかもしっかりふりかえってほしいです。

はじめに「3学期は1年間の中で最も大切な学期」と話をしました。3月19日には卒業式があります。卒業式までの48日間、お家の方・地域の方・先生方や、これまでお世話になった8人の6年生に感謝の気持ちを持ち、感謝の気持ちをしっかり伝えながら、48日しかない3学期の1日1日を大切に過ごしましょう。

いよいよ3学期が始まりました。始業式では2・5年生の代表児童が、3学期の目標を発表してくれました。3学期は、48日間という短い学期ですが、3月19日(水)の卒業式に向けて、おうちの方へ・地域の方へ・6年生へ感謝の気持ちをもって過ごし、一年間のまとめと新しい学年への準備をしっかりしていきます。3学期もよろしく願いいたします。

